

工事着手前における河川環境団体との立会(R5多摩川大丸掘削工事)

- 多摩川中流部には複断面河道で交互砂州が分布し、一部礫河原には河原環境に生育する種が生息しています。
- そのため、多摩川緊急治水対策プロジェクトにおける河道掘削工事にあたっては、令和6年10月1日に「多摩川の自然を守る会」等の河川環境団体の方々のご意見をお聴きしながら、治水と環境の調和した川づくりを進めています。

【工事概要】



施工範囲(赤枠)の模式図



【河川環境団体への説明状況】



- 工事範囲内に生息する貴重種の保全のため、工事前の除草時期によっては種子を採取して、今後の工事の影響のない場所へ播種するとともに、種子を採取した周辺表土とともに移動する。